

2025年1月27日

各 位

会社名 株式会社フジ・メディア・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 金光 修
(コード番号 4676 東証プライム)
問合せ先 専務取締役 清水 賢治
(TEL. 03-3570-8000)

当社及び当社子会社の代表取締役の異動について

この度の当社子会社の株式会社フジテレビジョン（以下、「フジテレビ」）に関する一連の報道をめぐり、ステークホルダーの皆様にご迷惑・ご心配をおかけしていますこととお詫び申し上げます。

本日、当社に対し、嘉納修治代表取締役会長より本日付で代表取締役及び取締役を辞任する旨の申し出があり、港浩一取締役より本日付で取締役を辞任する旨の申し出がありました。

また、本日、フジテレビに対し、嘉納修治代表取締役会長及び港浩一代表取締役社長よりそれぞれ本日付で代表取締役及び取締役を辞任する旨の申し出があり、フジテレビは、本日開催の臨時株主総会で当社の清水賢治専務取締役をフジテレビの取締役に選任し、その後の臨時取締役会で2025年1月28日付けでフジテレビの代表取締役社長に選定する決議をしました。

当社及びフジテレビは、本年1月23日に設置を決議・公表した第三者委員会による調査に対して全面的に協力するとともに、速やかに再発防止策を講じてまいります。公正で透明性を重視した経営を徹底し、ステークホルダーの皆様からの信頼の回復と企業価値の向上に向けて全力を尽くしてまいります。

今回の異動による経営体制は改革に向けた第一段階の体制と位置付けており、一刻も早い信頼の回復に向け、さらに抜本的な経営体制の見直しを検討し実行いたします。

1. 異動の理由

当社代表取締役会長及びフジテレビ代表取締役会長である嘉納修治、当社取締役及びフジテレビ代表取締役社長である港浩一は、フジテレビについての一連の報道に関し、こうした事態を生じさせた責任を踏まえ、辞任するものです。両氏は、退任後も第三者委員会が行う調査に責任をもって最大限の協力を行うことを約束していません。

新たな経営体制で第三者委員会の調査への協力及び信頼回復に向けた改革を進めるとともに、さらに抜本的な経営体制の見直しを検討し実行いたします。

2. 異動の内容

1) フジ・メディア・ホールディングス

氏名	新役職名	旧役職名
嘉納 修治	退任	代表取締役会長
港 浩一	退任	取締役

2) フジテレビ

氏名	新役職名	旧役職名
清水 賢治	代表取締役社長	新任
嘉納 修治	退任	代表取締役会長
港 浩一	退任	代表取締役社長

※清水賢治は株式会社フジ・メディア・ホールディングス専務取締役を兼任します。

3. フジテレビ新任代表取締役の略歴等

新役職名 代表取締役社長
氏名 清水 賢治 (しみず けんじ)
生年月日 1961年1月3日
出身地 東京都

略歴

1983年3月 慶応義塾大学卒業
1983年4月 当社入社
2012年6月 (株)フジテレビジョン総合メディア開発メディア推進局長
2013年6月 同社総合開発局長
2014年6月 同社執行役員総合開発局長
2017年7月 当社執行役員常務経営企画担当
(株)フジテレビジョン執行役員常務経営企画局長
2019年6月 当社取締役
(株)フジテレビジョン取締役
2021年6月 当社常務取締役
(株)フジテレビジョン常務取締役
2022年6月 当社専務取締役

4. 異動日・就任日

辞任については2025年1月27日、就任については2025年1月28日

5. その他

当社グループは、人権を尊重して事業活動に取り組むことを明確にするため「グループ人権方針」を策定し、その遵守に努めております。

当社及びフジテレビは、第三者委員会の調査報告書等を踏まえ、役員又は社員によるコンプライアンス等に関する社内規程に違反する行為が確認された場合には、厳正かつ適切に対処いたします。

当社はグループを統括する企業として、放送事業の責任の重さを改めて深く自覚しております。皆様の信頼を損ねたことを真摯に受け止め、透明性を徹底した事業運営を通じ、グループ全体の信頼回復に向け、全力を尽くしてまいります。

以 上